

大島の巨大防潮堤建設をご存知ですか

現在、中沢海岸に高さ7mで建設中です。磯場を20mも埋め立てています。



海側から撮影、磯が20m埋め立てられました。



陸側から撮影、海も山も見えなくなります。

この工事が高井浜でも始まりました。海が見えなくなります。

海はつながっています。海はみんなのものです。景色もつながっています。景色もみんなのものです。
海はいま生きている人のものではありません。先祖が守ってきて、それを子孫に伝えねばなりません。
大島の人、海を見て育ってきて、海からの恵みで生きてきました。それを失くして良いのでしょうか。
大島の人、自然の中で生きてきて、暮らしています。この美しい「みどりの真珠」を破壊して良いのでしょうか。

大島の巨大防潮堤建設計画

現在、中沢海岸で建設中ですが、高井浜でも始まりました。これは県の工事です。

高井浜から浅根浜まで7mの壁ができます。浅根浜は市の工事ですが、どうつながるか不明です。

浅根浜から要害漁港までも市の計画があります。外浜、磯草、浦の浜、田尻、大向にも7mの壁が出来ます。

巨大防潮堤が出来ると生活は大きく変わります。海が見えない大島での生活になります。

海の様子が変わらず不安の中で暮らします。津波が来た時、海の様子を見て逃げて、多くの方が助かりました。

船がひっくり返っていても、船や作業場がいたずらされていても、密漁されても、ゴミを捨てられても、わかりません。

海仕事をするのに、海の様子を見に7mの防潮堤を越えて確認し、7mの防潮堤を乗り越えて作業場に行きます。

中沢や高井浜は20mも埋め立てられ、大きな穴の開いたブロックで覆われます。海藻が付くとの話がありますが、たいへん滑りやすく、お年寄りにはたいへん危険です。子供が遊んでいても陸からは見えず、海に落ちててもわからず、絶対に目が離せません。事故が起きたら誰が責任を取るのか。誰も責任は取りません。

巨大防潮堤は景観が壊され観光客が減り、海が壊され漁獲高が減少することは、奥尻島で実証されています。

計画見直しを県や市に訴えませんか。

気仙沼市議会議員 熊谷雅裕

市政報告会を11月15日(日)10時 公民館、14時 開発センター で行ないます。ご参加下さい。

大島の巨大防潮堤建設計画

現在、中沢海岸で建設中ですが、高井浜でも始まりました。これは県の工事です。

高井浜から浅根浜まで7mの壁ができます。浅根浜は市の工事ですが、どうつながるか不明です。

浅根浜から要害漁港までも市の計画があります。外浜、磯草、浦の浜、田尻、大向にも7mの壁が出来ます。

巨大防潮堤が出来ると生活は大きく変わります。海が見えない大島での生活になります。

海の様子が変わらず不安の中で暮らします。津波が来た時、海の様子を見て逃げて、多くの人が助かりました。

船がひっくり返っていても、いたずらされていても、密漁されていても、ゴミを捨てられていても、わかりません。

海仕事をするのに、海の様子を見に7mの防潮堤を越えて確認し、7mの防潮堤を乗り越えて作業場に行きます。

中沢や高井浜は20mも埋め立てられ、大きな穴の開いたブロックで覆われます。海藻が付くとの話がありますが、たいへん滑りやすく、お年寄りにはたいへん危険です。子供が遊んでいても陸からは見えず、海に落ちててもわからず、絶対に目が離せません。事故が起きたら誰が責任を取るのか。誰も責任は取りません。

巨大防潮堤は景観が壊され観光客が減り、海が壊され漁獲高が減少することは、奥尻島で実証されています。

計画見直しを県や市に訴えませんか。

気仙沼市議会議員 熊谷雅裕

市政報告会を11月15日(日)10時 公民館、14時 開発センター で行ないます。ご参加下さい。

大島の巨大防潮堤建設計画

現在、中沢海岸で建設中ですが、高井浜でも始まりました。これは県の工事です。

高井浜から浅根浜まで7mの壁ができます。浅根浜は市の工事ですが、どうつながるか不明です。

浅根浜から要害漁港までも市の計画があります。外浜、磯草、浦の浜、田尻、大向にも7mの壁が出来ます。

巨大防潮堤が出来ると生活は大きく変わります。海が見えない大島での生活になります。

海の様子が変わらず不安の中で暮らします。津波が来た時、海の様子を見て逃げて、多くの人が助かりました。

船がひっくり返っていても、船や作業場がいたずらされていても、密漁されていても、ゴミを捨てられていても、わかりません。

海仕事をするのに、海の様子を見に7mの防潮堤を越えて確認し、7mの防潮堤を乗り越えて作業場に行きます。

中沢や高井浜は20mも埋め立てられ、大きな穴の開いたブロックで覆われます。海藻が付くとの話がありますが、たいへん滑りやすく、お年寄りにはたいへん危険です。子供が遊んでいても陸からは見えず、海に落ちててもわからず、絶対に目が離せません。事故が起きたら誰が責任を取るのか。誰も責任は取りません。

巨大防潮堤は景観が壊され観光客が減り、海が壊され漁獲高が減少することは、奥尻島で実証されています。

計画見直しを県や市に訴えませんか。

気仙沼市議会議員 熊谷雅裕

市政報告会を11月15日(日)10時 公民館、14時 開発センター で行ないます。ご参加下さい。